

仕様書

1 調達物品及び構成内訳

生体情報モニター 2台

2 技術的要件

(1) 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等の要求要件は別紙のとおりである。

(2) 上記適合参考機種同等以上であること。

ただし、適合参考機種以外で応札する場合は、同等品であることを証明する書類（カタログ等含む）を提出し承認を得ること。

なお、この場合において、適合参考機種以外の物品については、その性能・機能等を十分に明らかにするものとしなければならない。

3 納入期限

令和7年3月31日

4 納入場所

岩手県紫波郡矢巾町医大通1丁目1-1

岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター

5 その他

(1) 本購入物品の搬入、設置、調整、取扱説明等の作業は契約金額内で施行すること。

(2) 納品については、納入期限厳守とし、納品日については納入期限内において発注者と事前に調整すること。

(3) 納入後1年以内に発生した故障については、無償にて修理調整等を行うこと。ただし、明らかに当方の瑕疵による場合についてはこの限りではないこと。

(別紙)

○生体情報モニター仕様書

1-1	ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。
1-1-1	本体部、ディスプレイ部、生体情報入力部が一体型のコンパクトモニタであること。
1-1-2	省スペースを考慮し、奥行きが100mm以下(突起部を含まず)であり且つ、ディスプレイ部は、対角5.7インチ以上、表示ドット数640×480dot以上のTFTカラーLCDを有すること。
1-1-3	搬送を考慮し取っ手やアタッチメントが装備可能であること。
1-1-4	測定コネクタはディスプレイ側面に配置されていること。
1-1-5	以下の5つの測定項目のうち、任意の1項目を選択して測定するコネクタ口を3つ有していること。 観血血圧/呼気終末期二酸化炭素分圧/心拍出量/BIS/SpO2-2
1-1-6	ホストモニタと接続時に加え、クレードルと接続し充電が可能であること。
1-1-7	心電及び血圧アナログ出力ポートを標準装備していること。
1-2	画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。
1-2-1	最大12トレース以上の表示が可能であること。
1-2-2	搬送時を考慮して「通常モニタモード」に加え数値拡大表示を搭載した「搬送モード」を有すること。
1-2-3	各測定項目ごとにパラメータウィンドウを用意し、各測定項目の詳細な情報を確認できること。
1-2-4	モニタリング画面上の設定された波形表示領域をタッチすることで表示されるトレンド機能を有し、かつ表示幅の変更が同様にタッチ操作で可能であること。
1-2-5	操作メニューの表示は日本語であること。
1-3	操作性に関しては以下の要件を満たすこと。
1-3-1	専用操作キーに加えタッチパネルによる操作が可能であること。
1-3-2	どの画面からでもワンタッチで基本画面に戻ることのできるホームキーを有すること。
1-3-3	患者名入力は、漢字かな、フリー入力、カタカナ、英数字が可能であること。
1-3-4	操作のショートカットを登録できるカスタマイズキーを、画面に2つ以上設定する機能を有すること。
1-4	測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-1	モジュールを加えることなく、心電図/呼吸/経皮的動脈血酸素飽和度/非観血血圧/観血血圧/体温/呼気終末期二酸化炭素分圧/心拍出量/BIS及びSpO2-2の測定が可能であること。
1-4-2	メインストリーム方式による呼気終末期二酸化炭素分圧の測定が可能であること。
1-4-3	以下の測定項目の波形表示が可能であること。 心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/呼気終末期二酸化炭素分圧曲線/脳波
1-4-4	以下の測定項目の数値表示が可能であること。 心拍数/VPC数/STレベル/呼吸数/非観血血圧値(最高・最低・平均)/観血血圧値(最高・最低・平均)/経皮的動脈血酸素飽和度値/脈拍数/呼気終末期二酸化炭素分圧/体温/BIS値

1-4-5	心電図測定に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-5-1	3 / 6 / 10電極の使用が可能であること。
1-4-5-2	解析のための基準心電図を表示する機能を有すること。
1-4-5-3	解析誘導の電極が外れた場合、自動的に有効な誘導に切り替わる機能を有すること。
1-4-5-4	ディスプレイ上部に付属したLEDによる光にて心拍同期を表示することが可能であること。
1-4-5-5	心電図12誘導解析プログラムを搭載し、標準12誘導心電図の解析を行うことができること。
1-4-6	呼吸測定に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-6-1	インピーダンス方式でインピーダンス変化の捕らえやすい電極間を選んで計測する機能を有すること。
1-4-6-2	呼吸数はより信頼性の高いパラメータをもとに自動的に切り換えて計測を行なう機能を有すること(CO2を測定している場合にはCO2曲線をもとに呼吸数を計測すること)。
1-4-7	経皮的動脈血酸素飽和度測定に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-7-1	リューザブルセンサは、薬液などに汚れても水洗い/浸漬消毒できる防水構造であること。
1-4-7-2	ディスプレイセンサは受光部、発光部がケーブルから枝分かれしており、測定部位に対し、確実に対向して装着できる構造であること。
1-4-8	非観血血圧測定に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-8-1	手動/定時/連続にて測定が可能であり、定時測定は正時に合わせた測定ができること。 (5分間隔測定を10 : 03から始めたら2回目以降の測定は10:05, 10:10, 10:15と測定すること。)
1-4-8-2	脈波伝播時間(心電図のR波から脈波の立ち上がりまでの時間)の変化をトリガーとして自動測定する機能を有すること。
1-4-8-3	従来の減圧方式に加え直線加圧方式を選択でき、測定中の状況に応じて自動的に切り替わる機能を有していること。
1-4-9	呼気終末期二酸化炭素分圧測定に関しては以下の要件を満たすこと。
1-4-9-1	メインストリーム方式で測定ができること。
1-4-9-2	ウォーミングアップ時間は15秒以内であること。
1-4-9-3	測定中も自動的にセンサの校正を行なう機能を有すること。
1-4-9-4	非挿管患者においてもメインストリームにて測定するセンサを有すること。
1-4-9-5	非挿管患者において口鼻呼吸同時測定可能であること。
1-5	アラームに関しては以下の要件を満たすこと。
1-5-1	アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設けてあること。
1-5-2	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属したLEDによる通知が行えること。
1-5-3	LEDは360度のどの角度からも確認できること。
1-5-4	アラームの設定パターンを登録し、呼び出し設定ができる機能を有すること。
1-5-5	アラーム設定画面にて色分けしたアラームの重要度を表示させる機能を有すること。

1-6	データ保存に関して以下の要件を満たすこと。
1-6-1	データ保存はトレンド/リスト/NIBPリスト/血行動態リスト/リコール/アラーム履歴/長時間波形/STに加え、オプションで12誘導心電図解析結果を保存できること。
1-6-2	長時間波形・トレンド・リストは、最大72時間分保存できること。
1-6-3	トレンドに関して表示時間幅を1/2/4/8/24/72時間に切り替えて表示する機能を有すること。
1-7	その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。
1-7-1	搬送を考慮してバッテリー駆動で約5時間使用が可能であること。
1-7-2	耐振動性能、耐落下性能はMIL-STD-810Fに準拠していること
1-7-3	航空機搭載を考慮し、RTCA/DO-160Gに準拠していること

本体 1 台につき 合わせて購入する もの（本体に 合うもの）	バッテリーパック、A Cクレードル、電源コード、架台、フック、12誘導解析プログラムカード、心電図誘導コード、E C G中継コード（3/6）、電極リード線、Spo2中継コード、CO2センサキット 各 1 ずつ
参考機種	日本光電 ベッドサイドモニタ BSM-1773